第６章　大阪の観光



日本人旅行者の

旅行消費額の内訳割合

訪日外国人旅行者の

旅行消費額の内訳割合

|  |
| --- |
|  大阪を訪れる旅行者が使うお金は、全国の都道府県の中で多い方なの？旅行者は、何にお金を使っているの？ |

 2023年に観光などを目的に大阪府内を訪れ、使った金額である旅行消費額は、日本人旅行者が6,923億円、訪日外国人旅行者は４月から12月の間で6,306億円でした。都道府県の中では、日本人が４番目、訪日外国人は東京都に次いで２番目に旅行消費額が多くなっています。

観光客が大阪府内でお金を使った内訳の割合をみると、日本人旅行者では、娯楽等サービスの割合が最も高く、次いで宿泊費、飲食費、買物代などとなっています。一方、訪日外国人旅行者は、買物代の割合が最も高く、宿泊費、飲食費の順になっており、日本人と訪日外国人の旅行者では、お金の使い道が異なっています。

いずれにしても、旅行者が府内の娯楽業、宿泊業、飲食業、小売業、サービス業など多様な府内産業の収益に貢献している様子がうかがえます。

資料 国土交通省観光庁「旅行・観光消費動向調査」（日本人旅行者）

 国土交通省官公庁「インバウンド消費動向調査」（訪日外国人旅行者）

（注）１．旅行消費額には、団体・パックツアー料金に含まれる訪問地収入分が含まれる。ただし、都道府県間交通費は

含まれない。

 ２．日本人旅行者の旅行消費額は、日本国内居住者による観光・レクリエーションを目的とした旅行の消費額、

訪日外国人旅行者の旅行消費額は、トランジットや乗員、１年以上の滞在者等を除いた日本から出国する外国人

旅行者の観光、レジャーを目的とした旅行の消費額。

 ３．訪日外国人を対象にした調査は、新型コロナ感染症拡大の影響によって、入国者数が少なく、統計精度が担保で

きないことから2023年4月以降の調査となったのに加え、航空便数が回復途上であったため、回答数が目標を

下回り、都道府県値は標準誤差率が大きくなっていることに留意。

教えて！Q＆A

大阪は、歴史、文化、芸術、芸能などの魅力に溢れる街であり、全国から多くの観光客が訪れる全国有数の観光地です。

第６章では、宿泊旅行者数や客室稼働率などを取り上げます。

|  |  |
| --- | --- |
| ６－１特徴 | 全国・主要都府県の宿泊旅行客数の推移 |

* 大阪府内に宿泊した延べ宿泊旅行客数は、まん延防止等重点措置の解除など、社会経済活動の再開を背景に外国人が急増し、2023年は2019年の水準を上回りました。



|  |  |
| --- | --- |
| ６－２特徴 | 全国・主要都府県のホテル・旅館客室稼働率の推移 |

* 大阪府内のホテル・旅館客室稼働率は2020～2022年までは全国を下回る低水準でしたが、2023年は全国を上回り、比較的回復の早かった東京都に近づいています。



|  |  |
| --- | --- |
| ６－３特徴 | 航空旅客数の推移【大阪国際空港・関西国際空港】 |

・新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行し、2023年度の２空港の航空旅行客数は40,631千人と、感染症が広がる前の2019年度の客数の91％まで回復しました。

・回復の遅れる国際線ですが、活況な訪日観光から実績を上回る客数が期待されます。



|  |  |
| --- | --- |
| ６－４特徴 | 来阪外国人旅行者数の推移 |

* 大阪府を訪れた外国人は、2012年から2019年まで８年連続で増加しました。
* 新型コロナ前は、中国、韓国、台湾、香港の観光客が、全体の３／４を占めています。



|  |  |
| --- | --- |
| ６－５特徴 | 訪日外国人の都道府県別訪問率【2023年】 |

* 来阪外国人旅行者が多い中国、韓国、台湾、香港の中で、特に中国人旅行者の大阪府内の訪問率が64.1％と高くなっています。
* アジア方面の便数が多い関空の強みが、アジアからの訪問率を押し上げています。

